

## 子ども向けワクチン接種 安心できる体制づくりを ヤングケアラー支援 相談体制の構築を

令和4年2月定例会 公明党代表質問より

令和4年2月24日から3月24日までの令和4年2月定例会で、公明党大阪府議会議員団は府政の諸課題に対し、府民の立場から議論を展開しました。3月3日には肥後洋一朗議員(幹事長、寝屋川市選出)が代表質問に立ち、新型コロナウイルス感染症対策やヤングケアラー支援などについて質疑・質問をしました。詳細は以下の通りです。



▲代表質問する肥後府議

### 電話での相談 府の窓口を活用

新型コロナウイルスワクチンの5~11歳の子ども向け接種は頭痛や発熱などの副反応が臨床試験で確認されているため、子どもや保護者が安心して接種できる体制を求めました。府は看護師が常駐する専門相談窓口を活用し、小児接種に関する相談に24時間対応すると答えました。

電話番号は 0570-012-336 または 06-6635-2047 です。

### 学習支援員などを配置 府立高校に

本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話を日常的にしている18歳未満の子どもを指す「ヤングケアラー」支援に関し、府立高校での相談体制を構築する必要性を強調しました。府は学習支援員やキャリアコーディネーターを配置し、補習や進路相談

に対応する考えを示しました。

また、社会的認知度を上げるため、府民向けフォーラムの開催、市町村職員等への研修、市町村での相談窓口の設置など、福祉との連携で支援体制づくりを府がバックアップしていきます。



### トピックス

#### ロシアのウクライナ侵略に非難決議

3月1日の府議会本会議で「ロシアによるウクライナへの侵略を強く非難する決議」を全会一致で採択しました。ロシアに対し、即時の攻撃停止とウクライナからの軍の撤収を強く求める内容です。

#### 府議会定数 88から79に削減

今般の急激な社会環境の変化を踏まえ、現行の88人から79人に定数を削減することで人口当たりの議員数比で全国最小値とし、議会改革を進めます。令和5年4月実施の府議選から適用されます。



#### IR整備に付帯決議 公明府議団が主導

3月16日の府議会府民文化常任委員会で「特定複合型観光施設区域(IR)」の整備に関し以下の3点を盛り込んだ付帯決議を公明党府議団が提案、全会一致で可決されました。

- ①世界最高水準の国際会議場や展示施設の整備とともに積極的に国際会議や展示会などを誘致すること。
- ②安全で安心な大阪の新たな観光拠点とすべく先進的な取り組みをすること。
- ③IR開業前に「(仮称)大阪依存症センター」を設置すること。

